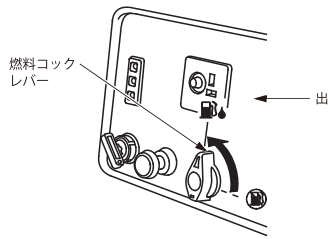
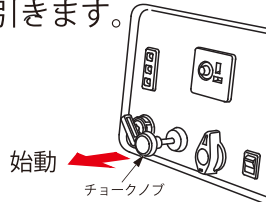


発電機のかけかた

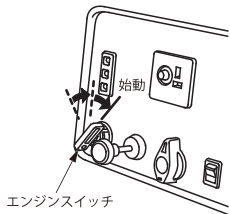
1. 燃料コックレバーを“出”の位置にします。



2. エンジン冷間時は、**チョークノブ**を“始動”の方向に引きます。



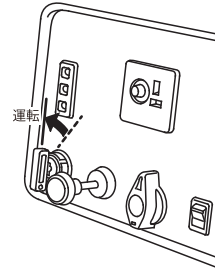
3. エンジンスイッチを の位置まで回し、“始動”エンジンを始動します。



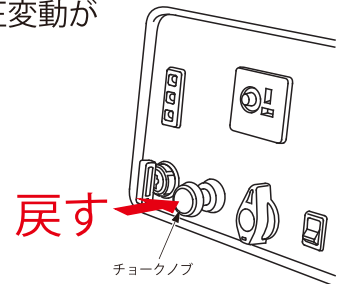
取扱いのポイント

- ・セルフスターターは大電流を消費しますので5秒以上の連続使用は避けてください。5秒以内で始動しない場合は、10秒以上休んでから再び始動してください。
- ・運転中はエンジンスイッチを操作しないでください。始動装置を破損することがあります。

4. 発電機が始動したらエンジンスイッチから手を離してください。“**運転**”の位置に自動的に戻ります。



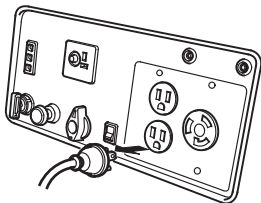
5. 始動後、エンジン回転が安定するのを確認しながら**チョークノブ**を徐々に戻し、**暖機運転**を行ないます。暖機運転をするとエンジン回転が安定し、電圧変動が少なくなります。



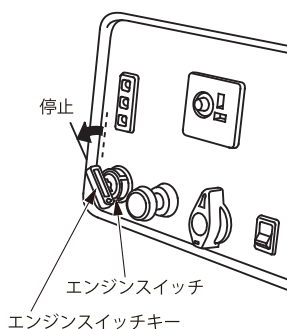
発電機のとめかた

通常の停止

1. 電気機器のスイッチを切ります。
2. プラグをコンセントから抜きます。



3. エンジンスイッチを“停止”の位置にします。



交流電源／直流電源の使用できる範囲

交流電源の使用できる範囲

	単体運転	並列運転	
オープントースター 電気ポット 炊飯器 テレビ 照明（白熱灯、 ハロゲン灯など）	2800 W (VA) まで	5600 W (VA) まで	交流のみ
	2650 W (VA) まで	5300 W (VA) まで	交流・ 直流 併用
ドリル ジグソー 掃除機 コンプレッサー 照明（水銀灯、 メタルハライド ランプなど）	750 W (VA) まで	1500 W (VA) まで	

モーターは起動電流の多い製品、または種類によって使用できない場合があります。詳しくは、お買いあげ販売店またはサービス店にご相談ください。

安定器の付いた放電タイプのランプ（水銀灯、メタルハライドランプなど）を消灯した場合、再点灯はランプが冷えるまで待ってから行ってください。発電機や使用電気機器に不具合が発生するおそれがあります。

使用する負荷によっては発電機とのマッチング上、不具合が発生することがあります。